

こどもの城 ニュース

KODOMO NO SIRO
NEWS



2011・11・1 NO. 235 発行 / [こどもの城] 広報課 ☎ 03-3797-5674
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-53-1
http://www.kodomonosiro.jp

親子で遊ぶ、家族と遊ぶ

〔こどもの城〕では、開館記念日の11月1日をふくむ10月29日～11月30日を「こどもの城ファミリーフェア～みんなで遊んで家族の絆(きずな)を深めよう～」として、「家族でいっしょに楽しむプログラム」をテーマにさまざまな催しを行います。子どもの遊びを見守るだけになってしまいがちな大人も、いっしょになって楽しめるプログラムがいっぱい。大人と子どもが一体となって協力して参加するプログラム、子育てを支援するプログラム、そして「家族」の大切さや絆を見直すきっかけになるようなプログラム——楽しみ方も、〈あそび〉もいろいろ。

今月号は、家族の絆を深める「こどもの城ファミリーフェア」を紹介します。

◆お父さんもいっしょに◆

仕事が忙しくて、家でなかなか子どもたちと遊ぶ時間がとれないお父さん。時には子どもたちと、思いっきり遊んでみましょう。お父さんが遊びに加わると、遊びがよりダイナミックなものになり、楽しさもいっそうふくらみます。〈あそび〉で親子のコミュニケーションを！



おとうさんのあそび市
11月5日(プレイホール/13時～16時)

東京近郊の「父親サークル」のお父さんが、〔こどもの城〕に大集合！絵本の読み語りやバレーアートなど。

お父さんと運動あそび
10月30日～11月27日の日曜日・祝日(体育室/14時)

お父さんは子どものころに、どんな〈あそび〉やスポーツを楽しんでいたの？お父さんに聞いて、みんなで遊ぼう。
※11月20日は家族で卓球(10時～17時)。

あそびでつくる家族のWA！「おとうさんも参加してね」
11月13・20・23日(音楽ロビー/13時、15時)

みんなで音楽遊び。大きな「家族の輪」を作ります。

うたってファミリー「おとうさんも参加してね」
11月26・27日(音楽ロビー/13時、15時) ※26日は13時のみ

家族でエンターして、生バンドの演奏にあわせて歌います。

みなク工房へお父さんといっしょスペシャル 11月6・20日(ビデオライブラリー/13時～16時)

「からくりおもちゃ」の「ばたばたバタフライ」(6日)をお父さんといっしょに作ったり、熊本県に伝わる「ウンスンカルタで遊ぼう！」(20日)をみんなで楽しめます。

◆親子で遊ぼう◆

子どもたちにとって「親に認められている安心感」は何より大切です。親子でいっしょに遊びながら、ほめてもらったり、手伝ってもらったり——しっかりと話を聞いてくれたという経験は、子どもたちにとって「認められている」という安心感につながります。

第17回親子体験ワークショップ
くつ屋さん～ドカドカぐつ～
11月1～6日(造形スタジオ/開館時間中)

紙をよくもんでやわらかくすると、布のような感じになります。自分の足に巻きつけてくつ作り。お父さん・お母さんの大きなくつ、ぼくとわたしのかわいらしくつ——それぞれ、一つずつ作ります。



おはなし人形広場 11月3・27日(プレイホール/15時)

演じる人の息づかいが伝わってくる、人形劇による「生の人形劇」です。
11月3日：「きつねとあそんだ話」(人形劇・木ぐつ木)
11月27日：「3びきのこぶた」ほか(えんがいはいほいくえん にやにゆによ)

なかよし映像広場～家族みんなで映像あそびスペシャル～ 11月3日(Bスタジオ/13時30分、15時30分)
大きなスクリーンに登場する、恐竜の「ガオくん」といっしょに、親子で体を動かして遊びます。

写真
こども
の
城
の
こ
ろ
に
か
か
り
ま
す
ら
所
蔵
作
品
か
ら

この服はだれのもの？日本の子ども？それとも外国の子ども？何歳くらい？どんな顔をしているんだろう？この古い洋服(古着)は、フランスのクリスチャン・ポルトンスキーという美術家の展覧会(『離散』1993年)に展示されていたものです。ポルトンスキーは、ナチによる大虐殺の悲劇をイメージさせるために、山のように古着を積み上げました。オノデラさんはその古着を何枚かもらってきて、パリのアパートの窓辺に一点一点立たせて撮影しました。ポルトンスキーが死の象徴として使った古着を、オノデラさんは生き返らせたいのです。体は写っていないけれど、どんな女の子が着ていたのか見えるような気がします。……ほら、動いた！

コレクション展「こどもの情景～原風景を求めて」は、12月4日まで東京都写真美術館(03-3280-0099)で開催しています。

オノデラユキ 古着のポートレート no.7 1994年(「こどもの情景 原風景を求めて」展より)



みんな で遊んで

家族の絆を深めよう

きずな

「こどもの城」ファミリーフェア
10月29日～11月30日
休館日：10月31日、11月7日、14日、21日、28日

◆家族でなかよく、楽しく◆

子どもたちの遊びを見守るだけになってしまいがちなお父さん・お母さん。子どもたちといっしょに楽しみながら遊んでみましょう。子どもはお父さん・お母さんが楽しそうに遊んでいる姿を見て、より遊びに興味をもちます。いっしょに遊んでくれる人がそばにいることで、安心して遊びを楽しみ、親子の「絆(きずな)」も深まります。

不思議な映像実験室
～絵が動いて見えるおもちゃの展示とワークショップ～
11月27日(Bスタジオ/12時30分～17時)

視覚がん具の展示とワークショップ—「ソーマトロップをつくらう」(13時30分～14時30分)、「ばたばたアニメをつくらう」(15時30分～16時30分)—を行います。

こどもの城映画劇場～カナダのアニメーション～
11月13日(Bスタジオ/13時35分、14時35分、15時35分)

「家族」をテーマにした作品を特集。

似顔絵ペインター

10月13日～11月30日(パソコンルーム/平日：14時～17時、土・日曜日・祝日：10時～17時)

カメラで撮影した画像をパソコンに取り込み、ペンで画像をなぞって、似顔絵書き。



ハンズオン広場
～みんなで体験 楽しく発見～

11月12～23日(プレイホール/土・日曜日・祝日：11時～16時、平日：13時～16時)

〈あそび〉をとおしているいろいろな体験と発見をするプログラム。段ボールで遊び道具を作る「チョコキベタあそび発明所」、お店屋さんごっこでたくさんの人とふれあう「おしろマーケット」を開催します。



みてこ！よってこ！てこてこパーク
11月23・26・27日(ピロティ/11時～16時)

ピロティが公園の広場に大変身！こま、紙芝居、段ボールの基地作りなどのほか、駄菓子屋さんも。ボランティアのお兄さん、お姉さんといっしょに、家族みんなで楽しめます。荒天中止。

家族で体力測定 期間中の土・日曜日・祝日(健康開発室/時間はお問い合わせください)

家族でスイミング 期間中の日曜日・祝日(プール/10時30分～17時)

◆いろいろな「作品」にふれる◆

全国の子どもたちが作った折り紙作品、造形スタジオで作った造形作品、たくさんの人から寄せられた家族の写真——作品に込められた「おもい」をみんなで感じとりま。

第12回全国児童館おりがみ作品展 10月29日～11月27日
第18回おりがみカーニバル (ギャラリー/開館時間中)

「宇宙」というテーマで作った全国28館の児童館の作品と、日本折紙協会会員の作品を展示。

第26回造形スタジオ展 11月1～27日(造形スタジオ/開館時間中)

2010年9月～2011年10月に造形スタジオで行われた活動を作品とおして紹介。

いきいき家族写真展 11月1～30日(4階ロビー/開館時間中)

「家族の絆(きずな)」をテーマにした一般公募作品を4階ロビーに展示。

■「家族の日」と「家族の週間」■

11月の第3日曜日は、子どもたちにとって最も大切な居場所である「家族」を社会全体で応援していこうと、平成19年に国が定めた「家族の日」。そして、その前後1週間は「家族の週間」。家族の重要性について、さまざまな広報活動が展開されます。

児童福祉施設給食用

スキムミルク

料理やおやつ作りにも



子どもたちの健康づくりに

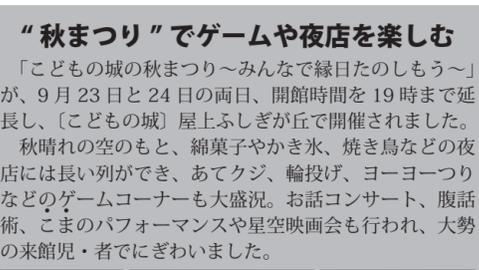
スキムミルク(脱脂粉乳)は、牛乳から脂肪分(バター)を取り除いてつくりま。スキムミルクの大きな特徴は、乳脂肪が極めて少なく、低脂肪、低エネルギーであることから、飲用にも料理にも様々なお菓子づくりなどに幅広く活用していただけます。さらに、良質なたんぱく質、カルシウム、ビタミンB2など成長や健康に欠かせない栄養素がたくさん含まれているのも特徴です。スキムミルクは、動物性脂肪をほとんど含んでいないので、生活習慣病予防に役立つ健康食品としても高く評価されています。大人だけではなく子どもにも生活習慣病が増えている今こそ、低脂肪、低エネルギーのスキムミルクを上手に給食に取り入れ、子どもたちの健康づくりに役立ててください。

お申し込み
お問い合わせ **TEL 03-3797-5567**
財団法人 児童育成協会 児童給食事業部
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1 FAX 03-3797-0017
ニュージーランドの良質な牛乳から作った「スキムミルク」を無税で輸入することにより、全国の児童福祉施設に低価格で提供しています。



魔法少女のマジックに大喜び!

魔法少女ジニアさんによるマジックショーが、9月19日に「こどもの城」プレイホールで行われ、200人近い観客の熱気につつまれました。ジニアさんは、インドから東日本大震災の被災地のみなさんを励ますために日本にやってきた14歳の“文化大使”。スカフからはとが飛び出すマジック、そして猿のしっぽが長くなったり短くなったりするマジックなどを子どもたちの前で披露。私たちにたくさんの“元気”をくれました。



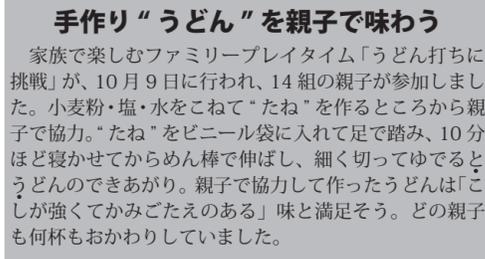
“秋まつり”でゲームや夜店を楽しむ

「こどもの城の秋まつり～みんなで縁日のしもう～」が、9月23日と24日の両日、開館時間を19時まで延長し、「こどもの城」屋上ふしぎが丘で開催されました。秋晴れの空のもと、綿菓子やかき氷、焼き鳥などの夜店には長い列ができ、あてクジ、輪投げ、ヨーヨーつりなどのゲームコーナーも大盛況。お話しコンサート、腹話術、こまのパフォーマンスや星空映画会も行われ、大勢の来館児・者でにぎわいました。



チームワークが勝利のかぎ!

体育の日の10月10日、「第3回スポーツ鬼ごっこ大会」こどもの城CUPが体育室で開催されました。小学1～3年生のチームが4組、小学4年生以上のチームが6組の計10組65人が参加し、白熱した試合が繰り広げられました。この日の最後の試合は小・中学生混合チーム対こどもの城ボランティアの決勝戦。体力もスピードも上回る大人チームに対して、子どもたちはチームワークで相手のすきをついて見事勝利!



手作り“うどん”を親子で味わう

家族で楽しむファミリープレイタイム「うどん打ちに挑戦」が、10月9日に行われ、14組の親子が参加しました。小麦粉・塩・水をこねて“たね”を作るところから親子で協力。“たね”をビニール袋に入れて足で踏み、10分ほど寝かせてからめん棒で伸ばし、細く切ってゆでるとうどんのできあがり。親子で協力して作ったうどんは「こしが強くてかみごたえのある」味と満足そう。どの親子も何杯もおかわりしていました。



「ティーンズカフェ2011」を12月11日に開催

カフェでおしゃべりするように、中高生世代同士“本音”で話そう

中学生になると、自分がこれから何をしたいのか、どんな生き方をしたいのかと、漠然と悩みながら生き方の模索を始めます。特に人間関係の希薄化がいわれている

現代社会では、学校や家庭のなかで“自分”を探そうとしている中高生世代の間もたくさんいるのではないのでしょうか。

いろいろな思いを持つ中高生世代が集まって、本音で語り合う「ティーンズ・カフェ2011」が12月11日に「こどもの城」で開催されます。

4～5人程度のグループに分かれて、自分のこと、友だちのこと、

将来のことなど、テーマを決めて語り合います。

各グループには大学生世代のメンバーが加わり、カフェのようなリラックスした雰囲気の中で自由に話し合います。

参加費は無料。中学生、高校生の世代の人ならだれでも参加できます(電話または、E-mailによる事前申し込みが必要)。

詳細は下記までお問い合わせください。

お問い合わせ・お申し込み 事業企画部(03-3797-5675)。

E-mail teens-cafe@kodomonono-shiro.jp

11月の「こどもの城」の活動から

□開館時間
火～金曜日 12時30分～17時30分
土・日曜日・祝日 10時～17時30分

□11月の休館日 7・14・21・28日
電話: 03-3797-5666
http://www.kodomonono-shiro.jp

※11月3日「文化の日」、23日「勤労感謝の日」は10時に開館します。
※11月3日は「こどもの城」の開館を記念して、子ども入館料は無料となります。

音楽ロビー (4階)

音楽の楽しさがいっぱいの音楽ロビー。曜日ごとにさまざまなプログラムを行っています。
(毎 日) うたってハッピー (1～3回/日)
※13・20・23日はあそびつくる家族のWA!
※26・27日はうたってファミリー

ストリートオルガンをやってみよう (1～2回/日)
【火曜】 みんなでライブ! (15時)
【水曜】 ほんわかおんがくタイム (16時15分)
【水曜】 すいようパチパチパーク (14時30分)
【水曜】 木曜なかよし広場 (13時45分)
みんなの楽器屋さん (15時)
うらうらタイム (16時)

【金曜】 みかんやんすのオノパソパソ! (14時15分)
【土曜】 音楽あそびマーケット (13時30分/26日はお休み)
宅配! ミュージックボックス (14時)
土曜日の不思議な映像実験室 (15時30分)

【日曜】 みんなであそぼう音楽広場 (6日13時30分)
【日曜】 めずらし楽器にチャレンジ (14時/3日は14時15分/13・20・23日は13時45分)
Oshiro Band ミュージックライブ (14時45分、16時/3日は13時55分、16時/13・20・23日は16時)

◆ポコ・ア・ポコ土曜音楽倶楽部 (土曜日 14時30分～15時20分)
11月5・12・19・26日 木琴・鉄琴 (小3～)

Bスタジオ (4階)

11月13日
こどもの城映画劇場 **カナダのアニメーション**
13時35分、14時35分、15時35分
世界的に高い評価を得ているカナダのアニメーションをテーマ。ファミリーフェアに合わせて“家族”をテーマにした作品を特集。
【マトリョシカ】(Co Hoedeman監督) / 【Strawberry】(Caroline Leaf監督) / 【ローミー・ア・ソング】(Francis Desbiers監督)

11月27日
不思議な映像実験室 絵が動いてみるおもちゃの展示とワークショップ
12時30分～17時
絵が動いて見えるおもちゃ(視覚かん具)の、さわって、見る展示とワークショップ。
ソーナトロボを作ろう (13時30分～14時30分) / はたはたアズをつくらう (15時30分～16時30分)

◆おもしろビデオ館 (金曜日 14時45分～)
2～4歳くらいの幼児向け作品を選んで上映。“おもしろ絵本”作りのコーナーも。
【おもしろビデオ館オリジナルアニメ絵本アニメ】
11月4日 おなかのものは7にんかぞく / おまふうまそうたな
11日 おなかのものは7にんかぞく / ひげやまのおならくらべ
18日 おなかのものは7にんかぞく / すっほんほんのすけ
25日 おなかのものは7にんかぞく / ねずみのなるき

冬のキャンプ参加者募集! 事業企画部 03-3797-5675

参加申し込みは事業企画部へ。資料請求

仲間で、冬の自然と遊ぼう!
屋外遊びを楽しむ野外活動を行います。仲間間の交流を大切にしたいという方、ぜひ参加してください。

◆スキースクール パートI 初心者から上級者まで、レベルに合わせてスキースクール。
□1期 □ 12月26～29日 / 小2～中3 / 45人 / 北志賀高原よませ温泉スキー場(長野県) / 58,000円
※10月27日正午から電話で先着順に受け付け

□2期 □ 平成24年1月4～7日 / 小2～中3 / 45人 / ニュー・グリーンピア津南(新潟県) / 58,000円
※10月28日正午から電話で先着順に受け付け

◆ちびっこ冒険団 インウィンター 冬の大自然を舞台に自然体験。カルデア生活とおしどり仲間作り。
12月25～28日 / 小1～3 / 45人 / 埼玉県青少年総合野外活動センター(埼玉県秩父市) / 39,000円
※10月26日正午から電話で先着順に受け付け

将来のことなど、テーマを決めて語り合います。

各グループには大学生世代のメンバーが加わり、カフェのようなリラックスした雰囲気の中で自由に話し合います。

参加費は無料。中学生、高校生の世代の人ならだれでも参加できます(電話または、E-mailによる事前申し込みが必要)。

詳細は下記までお問い合わせください。

お問い合わせ・お申し込み 事業企画部(03-3797-5675)。

E-mail teens-cafe@kodomonono-shiro.jp

◆なかよし映像広場
スクリーンに映し出された“映像”とふれあいながら遊びます。乳幼児親子対象。
11月11・25日 13時45分～14時15分
※3日はスペシャル ①13時30分、②15時30分

プレイホール (3階)
大型の木製アスレチック「わくわくらんど」、まごころなどが楽しめる「幼児コーナー」、「バヨコンルーム」小1～高3対象のゲームコーナー「小中学生コーナー」があります。

◆みんなのこにこ広場 (水曜日 15時～)
女性ボランティアによる人形劇、影絵、紙芝居の上演。手遊び、歌遊びも。

11月2日 紙芝居「どんぐりころころ」
9日 人形劇「たのしい音楽会」
16日 紙芝居「三年ねたろう」
30日 影絵「三枚のお札」

◆おりがみあそび広場 (水曜日 14時30分～15時30分)
女性ボランティアと折り紙遊び。
11月10日 ジュース
17日 ホットドック
24日 ショートケーキ

◆金曜開店! あそびやさん (金曜日 開館時間中)
毎週交代で、いろいろなおもちゃが並びます。小さい子から親子まで楽しめるコーナー。

◆小学生ラボ (土・日曜日:月1回/13時～16時)
身の回りの“?”にせまる科学遊びのプログラム。
11月19日 プーマランの科学
投げると自分の所に戻ってくるプーマランを作ってみよう。
11月20日 ビンホールカメラをつくらう
針が刺さっただけのふしぎな筒でカメラを作ろう。

◆おはなし人形広場 (日曜日/祝日:月1・2回/15時)
人形劇による、“生の人形劇”。
11月3日 人形劇「木くつ木」きつねとあそんだ話
11月27日 えんがねいんえん ねにゆいよ「3びきのこねた」他

造形スタジオ (3階)
自由に絵を描ける大きな白い壁「プレイングボード」などで、親子で造形活動を楽しみます。
《やってみよう! つくってみよう! ～ペーパーマーケット～》

◆親子コーナー
11月6日 2つ屋さん・ドカドカくつ
11月8日 2つ屋さん・ドカドカくつ
11月29日 びっくりペーパーめがね

12月11日に「こどもの城」指導者向け研修会 「遊び」から理解する子どものこころの発達

【こどもの城】の指導者向け研修会『「遊び」から理解する子ども』

受講生が水泳大会で好成績

体育講座の受講生が、「東京辰巳国際水泳場水泳大会2011(辰巳杯)」(9月25日)に参加し、優秀な成績を収めました。敬称略。
▽小学生男子50m平泳ぎ第3位・同50mバタフライ第4位＝青山ウィリアム龍太郎(小5) / 中学生女子50m平泳ぎ第5位＝牧由佳(中2) / 小学生男子200mメドレーリレー第4位＝青山マシユ貞二郎(小4)、吉村亮(小5)、青山ウィリアム龍太郎、田村康陽(小5) / 中学生女子200mリレー第5位・同200mメドレーリレー第6位＝牧由佳、藤森晴香(中1)、野村理都子(中3)、山口みな美(中3)。

◆クリエイティブコーナー (土・日曜日、祝日)
11月3・5・6日 ガーデンショップ～なみ段プラッツ～ (13時30分～16時/小3～)
11月12・13・19・20・23・26・27日 パンチングカゴ屋 (13時30分～16時/小3～)

体育室・プール (地下2階)

◆体育室の一般利用
11月3日 お父さんと運動遊び(14時)/鬼ごっこ(16時)
11月5日 フライнгディスク(14時)
11月6日 親子の体操(11時)/お父さんと運動遊び(14時)/サッカー(16時)
11月12日 ドッジボール(14時)
11月13日 お父さんと運動遊び(14時)/ユニホック(16時)
11月19日 家族で卓球(13時30分～16時)
11月20日 家族で卓球(10～17時)
11月23日 お父さんと運動遊び(14時)/鬼ごっこ(16時)
11月26日 サッカー(14時)
11月27日 お父さんと運動遊び(14時)/ドッジボール(16時)

◆ビッグサタデー (土曜日/10時30分～11時45分)
11月5・12・19・26日 バドミントン(小4～)

◆体力測定
垂直跳び・握力など8項目を測定。全国平均と比較できます。利用料100円。
土曜日 14時、15時
日曜日・祝日 11時、13時、14時、15時、16時

◆プール
25mの室内プール。利用料:幼児100円、小学生100円/200円、大人300円。
日曜日・祝日 10時30分～16時50分

ボランティアクラブ

◆絵本であそぼう
おすずめ絵本を親子で楽しめます。
11月4・11・18・25日 14時/4階 Aスタジオ

◆土曜音あそびの会
ボランティアとごま、みつうまなどの“昔遊び”。
11月12日 14時/5階 ふしぎが丘

◆絵本の読み語り
絵本のお話します。
11月13日 14時～14時30分/5階 保育室2

◆日曜クラブ
ボランティアといっしょにみんなで遊びます。
11月13日 14時～16時/5階 ネット広場

◆つくってあそぼう!!! トコトコぶつ大集GO!
紙コップで“トコトコ”動く人形を作ります。
11月13日 14時～16時30分/地下1階 フリーホール

◆こどもの城アドベンチャー「スライドGO!」
事件を解決して、上級スライドをめざそう!
11月19日 14時～16時30分/4階 カラー階段

◆おはなしや
パナソニックの公演と“おはなし遊び”。
11月27日 11時30分、13時/3階 プレイホール

子育て支援プログラム

◆ほかほか広場 (火曜日:月1～2回/11時～14時)
3か月～2歳11か月の乳幼児と保護者の広場。子どものふれあい、情報交換、親子遊びなど。
11月8・22日/4階 音楽ロビーほか

◆赤ちゃんラボ (火曜日:月1～2回/11時～14時)
3か月～1歳6か月の乳幼児と保護者、これからは母親になる人たちのための子育て広場。専門スタッフも話の輪に加わって、情報を交換。
11月1・15・29日/4階 音楽ロビー

対馬の美津島町地域子育て支援センターで「動くこどもの城」

乳幼児親子対象に“ふれあいプログラム”

31組の親子が参加した実践と指導者向け講習会開催

〈動くこどもの城〉は、全国の児童館で役立ててもらおうと、「こどもの城」で実践してきた「遊びのプログラム」の企画・立案から実施に至るまでのノウハウを各地に紹介する事業です。乳幼児とその家族を対象とした子育て支援プログラム、幼児や学童を対象とした遊びのプログラムなどがあります。

ここ数年、〈動くこどもの城〉は島しょ部へも行っていきます。島ごとに特徴があり、児童館や子育て支援センターの有無にかかわらずそれぞれ工夫して健全育成、子育て・両立支援などに取り組んでいます。9月26日には「ツシマヤマメコ」でも有名な長崎県対馬市美津島町で〈動くこどもの城〉を開催しました。

【こどもの城】では、5か月から8か月の、お座りからはいはい、つかまり立ちから歩行へとつながる乳幼児親子を対象とした講座を開講しています。ここで実践してきた手遊びや歌遊び、家庭で簡単にできる運動・体操遊びなどで構成した、親子のふれあいを大切にしたい「お母さんと赤ちゃんのすくすくスキップ」を実施しました。お母さんたちが楽しく子育てに取り組み、赤ちゃんがすくすくと健やかに育つことをねらいとしたプログラムです。

“はいはい”前後の赤ちゃんの運動には、ひざとひじが出てることが大事なので、まずは服を脱がせてからスタート。午前中は31組の親子が参加し、月齢や赤ちゃんの動きの大きさでグループに分かれ、親子のふれあい遊びを楽しみました。

午後は指導者向け研修会を実施。ゴムの風船を子ども代わりにしたり、二人組で親役・子ども役に分かれ、午前と同じプログラムを体験。一つひとつのプログラムのねらい、指導のポイントを確かめながら、体を動かしました。「大切なのはいかに自分を生かすか。皆さんができること、得意なことをぜひ生かして活動して欲しい」とスタッフ。

全国児童館おりがみ作品展
10月29日～11月27日
こどもの城ギャラリー
開館時間中(10月31日、11月7、14、21日は休館)
※同時開催「おりがみカーニバル」
※入館料が必要です。

赤ちゃんの動きに反応して遊びを広げていく

「赤ちゃんといっしょの子育て学習会」が、9月16日に「こどもの城」で行われ、お母さんと赤ちゃん25組が参加しました。

午前に行われた「本当は奥が深い、赤ちゃんの遊び!」の講師は、早稲田大学文学学術院教授(発達心理学)の大藪泰さん。がん具は製作者の意図のもとに作られているが、親や他の人がそれを使いながら赤ちゃんといっしょにいろいろな表現を楽しんでいくことが遊びであること。赤ちゃんの能動的な動きや反応に親がかかわり、その遊びをどんどん広げていくことが大切であること、などのお話がありました。

午後は「こどもの城」小児保健クリニック村田光範院長の「寝る子は育つ」は本当でしょうか?の講義。「それは本当です」という力強い回答がまずあり、睡眠は動物の祖先が海から地上に上がってきた時から、エネルギー消費を最小限に抑え、自然に適應するために必要な現象であったこと。近年大人の生活様式の変化により、子どもの夜ふかしが増えているが、成長ホルモン分泌を低下させたり、スト



ゆったりした雰囲気の中、赤ちゃんの遊びについて講義

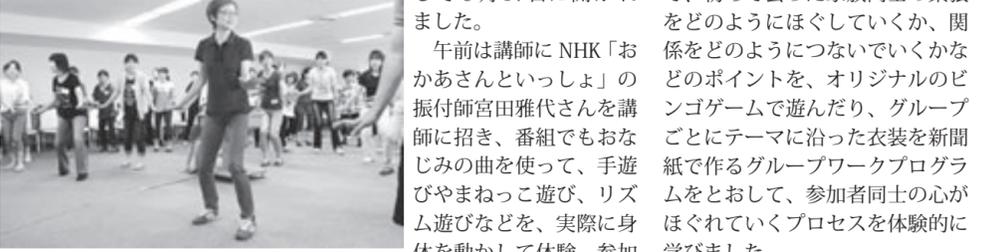
赤ちゃん大集合は11月9日
赤ちゃんサロンスペシャル(10時30分～15時/研修室)、ごろごろハイハイ(10時30分～11時/体育室)、たっちたっちタッタッタ(11時10分～40分/体育室)、てくてくピョンピョン(13時30分～14時/体育室)、うたってパプリン(14時～14時30分/音楽ロビー)、あそんでパプリン(14時30分～15時/音楽ロビー)ほか

“家族をつなぐ”をテーマに実技講習 保育士など50人が参加

おなかといっしょ! 振付師 宮田さん招いて手遊び・リズム遊び

「親子で遊べるあそびのメニュー」が、保育士など50人が参加して9月17日に開かれました。

午前には講師にNHK「おなかといっしょ」の振付師宮田雅代さんを講師に招き、番組でもおなじみの曲を使って、手遊びやまねっこ遊び、リズム遊びなどを、実際に身体を動かして体験。参加



参加者も童心に帰って宮田さんに合わせて忍び歩き

12月11日に「こどもの城」指導者向け研修会 「遊び」から理解する子どものこころの発達

【こどもの城】の指導者向け研修会『「遊び」から理解する子ども』

このこころの発達が12月11日に開かれます。子どもたちはままごとやごっこ遊びなどの“遊び”をととして、周囲の大人や友だちとかわりながら、自分自身に気づき、いろいろな気持ちを感じ取ることで心を発達させていきます。子どもの代表的な“遊び”をいくつか取り上げながら、心の発達とかかわり方について考えます。

受講生から寄せられた、現場で気になる“遊び”や子どもの様子を元にディスカッション。具体的な対応に生かせるように考えます。
□日時 □12月11日13時30分～16時30分
□場所 □11階会議室
□対象 □保育所、保健センター、児童館などで子どもにかかわる人
□定員 □30人
□受講料 □5,000円
□お問い合わせ □小児保健部(03-3797-5667)まで。

■青山劇場 Tel. 03-3797-5678 http://www.aoyama.org/

インフォメーション INFORMATION

青山劇場

●あゝ、荒野
▽11月13日～12月2日▽S席＝10,500円、A席＝9,500円 (問) 03-3477-3244

青山円形劇場

●劇団 MMC
オリジナル・ミュージカル 星の王子さま
▽11月1～6日▽6,500円(当日＝7,000円)、中学生以下＝5,000円 (問) 03-5600-5787

●青山演劇 LAVO #005
イキウメ「太陽 THE SUN」
▽11月10～27日▽4,000円(当日＝4,200円)、プレビュー公演＝3,800円(当日4,000円) (問) 03-3715-0940

●アイ・ラブ・坊ちゃん 2011～夏目漱石が「坊ちゃん」を書いた11日間
▽10月29日～11月6日▽S席＝10,920円、S席＝9,870円、A席＝7,770円 (問) 0120-503-404

いきいき家族写真展 家族の絆(きずな)

みなさんから寄せられた“家族の姿”を展示
11月1～30日 4階ロビー (開館時間中/要入館料)